

日中友好協会大阪府連主催

遺児暁子さんと行く・長谷川テル墓参の旅

2015年9月11日（金）～16日（水）6日間

9月11日（金）

関西空港 7時30分 集合
関西空港発 9時30分 OZ（アシアナ航空）115便 仁川行き
仁川着 11時20分 経由 トランジットへ
仁川発 12時20分発 OZ339便 ハルピン行き 13時30分着

ハルピン空港にて暁子さん・ガイドの曹陽さん苑徳風さん出迎え、東方烈士館へ「テルコーナー」（暁子さんがお母さんの着物を寄贈している）有り係官の出迎え、マスコミ2社 館員の案内・説明、終了後館長の挨拶
両親のいない中、政府の保護のもと通った小学および寄宿舎（車窓から）
桃山小学校（戦後の混乱期多くの方が避難された所です）（下車見学）
ソフィア教会（下車見学）

9月12日（土）

100年経過している旧満鉄社宅見学（公園化の計画があるらしい）
ヤマトホテル 中に入って見学、旧領事館、満鉄病院車窓からみました
安重根記念館・（下車見学）ハルピン駅一番線ホームで1909年10月26日、
安重根（韓国の英雄）に暗殺されたのが伊藤博文です。

一路方正へ 180Km（3時間30分）
張（外事弁事室）さんの出迎えを受けて日本人公墓へ
(藤原張作さん、中国養父母、麻山等も有り)しかし政治的微妙さを受けて、
一切撮影禁止でした。西村さん、館内にて手づくり品をお供え

一路佳木斯へ 160Km（3時間）（途中みた大草原・悲しい逃避劇あり）
佳木斯市内に入る直前に大雨にあい、明日を少し心配しました。

9月13日（日）

周立波（外事弁事室）さんの出迎えを受けて、人民政府側の式典では挨拶を行うとのうれしい返事を受け、烈士陵園（長谷川テルさんのお墓へ）、マスコミ2社に加え、地元3社テレビ2社が取材に。休日にもかかわらず多くの出迎えを受けました。
記念碑前にて大阪府連・暁子さんと献花して全員で黙祷。テルさん、仁さん墓前に大阪府連、暁子さん、人民政府からのお花を飾り全員で黙祷しました。

式典を行ない、日本側は山本団長・人民政府は李外事弁事責任者が挨拶を行ない、最後に暁子さんがお話をされました。

博物館にて「テルコーナー」を見学・案内・説明を受けました。

その間に、光吉道子さんが現地にての当時のインタビューを、山本団長がテレビ取材を受けました。

佳木斯医科大学への見学後、一路 350 Km (5 時間) 牡丹江へ (この大草原も途中・林口等混乱期逃避され大きな犠牲が出た地域です)

牡丹江にて 権香玉ガイドの出迎え

9月14日 (月)

旧満鉄社宅 (現在も住民がお住まいであった)、山下奉文宅跡 (永津さん)

北山公園 (旧牡丹江神社) 上まで行き、途中旧日本軍トカラミました。

車窓から西幸利街および聖林小学跡 (光吉さん)、なかにしれい宅跡、円明小学跡 (ドラマ城戸幹さん)、八女江記念像見学。

牡丹江川にかかる旧満鉄鉄橋 (終戦混乱期に爆破され甚大な被害者でた) および旧日本軍トカラミを見るべく行きましたが、近づくことできませんでした、旧収容所跡を玄関前でみました。

後 牡丹江駅 16時26分発 T2168

一等二等寝台 長春へ 途中 延吉・吉林等

9月15日 (火)

7時18分長春駅着 長春ガイド 周明輝さん出迎え

* 日本人墓地 (長春公園) * 旧満州銀行クラブ

満州中央銀行・満州電電・満州国會議事堂等見学

車窓から 官庁街 (外交、文部、興農、司法、経済、交通) を・・・。

旧帝宮<溥儀宅になる予定であった> (吉林大学)、岸信介等官僚が住んでいた住居付近・・・。

*偽満皇宫博物館 ラストエンペラー (溥儀) 満洲皇帝として執務および居住していた所 1932年~1945年 13年間

9月16日 (水)

長春空港発 11時55分 OZ (アジア航空) 304便 仁川行

仁川着 14時55分着 トランジットへ

仁川発 19時10分発 OZ116便 関空行き

日本時間 20時50分関西空港に到着しました。